

## Web ストリーミング配信のための深海映像最適化

○北山 智暁・齋藤 秀亮・長谷 英昭・田中 克彦・華房 康憲・園田 朗（海洋研究開発機構）  
萩堂 盛誉・宮城 伸・仲村 亮（株式会社マリン・ワーク・ジャパン）

独立行政法人海洋研究開発機構地球情報研究センター（JAMSTEC/DrC）では、潜水調査船や無人探査機により撮影された深海調査映像（4033 潜航分（2012/8/1 時点））を、「深海映像・画像アーカイブス」（<http://www.godac.jamstec.go.jp/jedi/j/index.html>）を通じ Web ストリーミング配信している。

深海調査映像は、一般向けコンテンツとしての利用価値は勿論のこと、調査・採集が困難な深海環境の経時変化や、極限環境における生物の生育を確認でき、研究における重要性は高い。また、映像技術の発展に伴い、調査映像の高度な解析が可能になり、さらなる深海環境の把握のために、特に映像の利用価値が高くなっている。

そこで、地球情報研究センターでは、「深海映像アーカイブス」での Web ストリーミング配信における映像フォーマットについて、多様な利用者及び使用用途を考慮し、映像品質、利用者のユーザビリティ、管理コストについて最適化を図っている。

本発表では、深海調査映像の Web ストリーミング配信における最適化の取り組みをご紹介します。

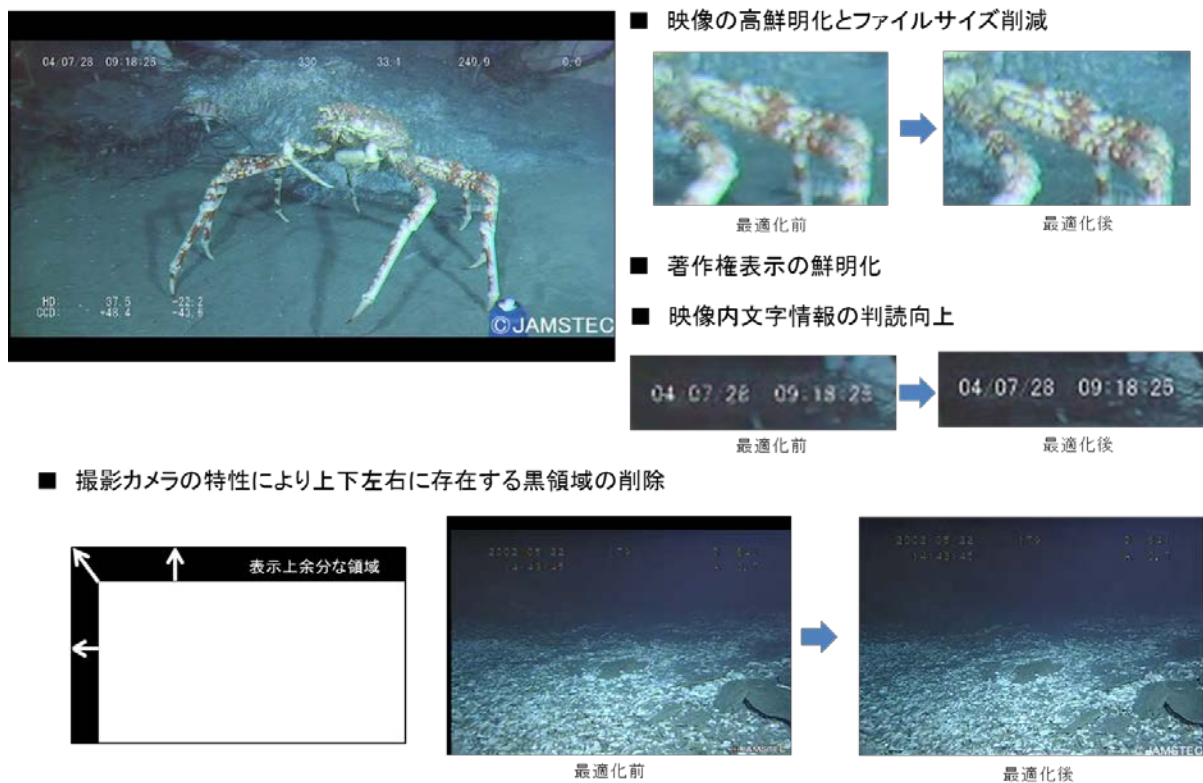


図 映像最適化検討項目